

### 製品名: Silk Performer 10.0

リリース日: 2013年7月30日

### 1. はじめに

マイクロフォーカスは、負荷テストツールの新バージョンである「Silk Performer 10.0」をリリースいたします。

### 2. システム要件

Silk Performer 10.0 は、下記の環境をサポートします：

#### Silk Performer 10.0 コントローラとエージェント

##### ➤ ハードウェア

プロセッサ: Pentium4 以上 (Dual Core、64bit にも対応)

メモリ: 1GB 推奨

ディスク: コントローラのインストールの場合、650MB

エージェントのみの場合は、170MB

また、負荷テストの結果ファイルのため十分な空き容量が必要

ネットワーク: TCP/IP を備えた Windows ネットワーク

※自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

##### ➤ OS

Windows 8 (32bit、64bit)

Windows 7 (32bit、64bit)

Windows Vista (32bit、64bit)

Windows XP (32bit、64bit)

Windows Server 2008 R2(32bit、64bit)

Windows Server 2008 (32bit、64bit)

Windows Server 2003 R2(32bit、64bit)

Windows Server 2003 (32bit、64bit)

Silk Performer サポート環境

	Web	スタンダード	プレミアム	
<p><b>Silk Performer</b></p>	<p>Web ブラウザ駆動 (AJAX)                      HTTP(S)                      (Web ブラウザ低レベル)                      HTTP(S)/HTML                      (Web ブラウザ高レベル)                      HTTP(S) /XML                      (Web サービス、SOAP)                      Silverlight                      Adobe Flex/AMF3                      GraniteDS Flex/AMF3                      モバイル                      WebDAV(Outlook Web Access)                      電子メール (SMTP/POP)                      FTP                      TCP/IP &amp; UDP                      SAP NetWeaver</p>	<p>Web に加えて :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミドルウェア CORBA (IIOP) J2EE/EJB</li> <li>• C/S, DB ODBC ADO Oracle OCI IBM DB2 CLI</li> <li>• ディレクトリサーバー LDAP</li> <li>• オープンインターフェイス Java .NET Framework</li> </ul>	<p>Web とスタンダードに加えて :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ERP/CRM SAP (SAPGUI) Oracle Applications PeopleSoft Siebel Remedy</li> <li>• ターミナルサービス Citrix MetaFrame (ICA) Citrix Web Interface</li> <li>• レガシー/メインフレーム IBM Mainframe (TN3270E) IBM Midframe (TN5250) VT100/2200+</li> <li>• GUI アプリケーション GUI レベルテスト (SilkTest 4Test )</li> </ul>	
	<p>■ユーザーエージェント可能なブラウザ・スマートフォン・タブレット                      Internet Explorer 6,7,8,9,10、Firefox、Opera、Netscape、Google Chrome、iPhone、iPad、Android、Blackberry、Windows Phone 等</p>			
	<p><b>Server Analysis Module</b></p>	<p>サーバー側リソースモニタリング;                      複数の OS、アプリケーション・DB サーバーのパフォーマンス情報をリアルタイムで収集し、負荷テストから得られるデータと連携</p>		

## 3. Silk Performer 10.0 の新機能

### > ブラウザ駆動型Web負荷テストの強化

#### > アクションタイムによるレポートの強化

Silk Performerでは、ブラウザ駆動型テストにおいて測定時間をカスタムタイムとして処理せずに、新しいアクションタイムが導入されました。この強化により、BrowserNavigate や BrowserClick などの各仮想ユーザーのアクションが、独自のアクション時間を持つようになります。アクション時間は、ブラウザ内の処理やレンダリングを含めて、仮想ユーザーがこのアクションを完了するために必要な時間を意味しています。これらのレスポンス時間は、すべてのレポートで表示できます。概要レポートでのグラフ や平均アクション時間によるランキングなどで利用されます。また、アクション時間の境界を設定するオプションもあります。

#### > 埋め込みファイルのダウンロードサポート

Silk Performerは、ブラウザ駆動型Web負荷テストのスクリプトにおいて、PDF、PPT、XLS、および DOC などの形式のファイルのダウンロードをサポートするようになりました。

#### > 「行までの再実行」機能の追加

スクリプトの再生中にBrowser Applicationで、最初から特定の行までスクリプトを再実行できるようになりました。再生ウィンドウ内のステップを右クリックし、「行まで再実行」をクリックします。

#### > Internet Explorer 10 のサポート

ブラウザ駆動型Web負荷テストは、Internet Explorer 10でも利用可能になりました。

#### > ロケーターに対する一貫した空白トリミングと検証

Silk Performerでは、使用しているInternet Explorer のバージョンまたはモードにかかわらず、一貫して空白がトリミングされるようになりました。Silk Performer10.0 の以前のバージョンのSilk Performerで記録された BDL スクリプトを使用する場合は、ロケーターおよび検証値を適合する必要がある場合があります。

#### > Locator Spy内のクリップボードへのコピー

Locator Spyの右側のウィンドウで、プロパティを右クリックしてプロパティ名、プロパティ値、または両方をクリップボードにコピーできるようになりました。両方をコピーした場合は、文字列が @name='value' の形式で保存されます。実際の例では、@hideFocus='false' のようになります。

#### > スクリプトの試行中の検証の追加

検証をスクリプトに追加する場合、以前はスクリプトの記録中に行うか、または記録した後に検証関数をスクリプトに手動で書き込むことによって行っていました。このバージョンからBrowser

Application 内でスクリプトの試行中にも検証を追加できるようになりました。ステップモードを使用している場合など、再生が一時停止されているときに、Locator Spyウィンドウを介して検証を追加できます。スクリプトの試行中における検証の追加は、記録中に検証を挿入するのと全く同じように機能します。

## > インタラクティブなテストの要約: キーとなる指標とフォローアップアクション

Silk Performerはテストが完了するたびに、デザインを一新した要約ページを表示するようになりました。スクリプトの試行、ベースライン テスト、負荷テストの完了後に、重要なすべての結果情報と、次のステップについての提案を含んだ要約ページが表示されます。

要約ページには、テスト期間、エラーの数、仮想ユーザーとエージェントの使用数、失敗したトランザクション数と成功したトランザクション数、発生したすべてのエラーのリスト、グラフ、その他多くの情報が表示されます。

それぞれの要約ページの右側には、次のステップボタンとその他の有用なボタンがあり、関連ログやエラーファイルを参照することができます。要約ページの要素に関する詳細が記載されたヘルプトピックへのリンクも含まれています。

## > ユーザー タイプの自動生成

ユーザータイプは、スクリプト、プロファイル、およびユーザー グループの一意的組み合わせで定義されます。Silk Performerで、ユーザータイプのすべての可能な組み合わせを自動的に生成し、ユーザータイプの定義およびベースラインの検索ダイアログ ボックスで組み合わせをリスト表示できるようになりました。必要なことは、目的のユーザータイプをワークロードに割り当てるだけです。ユーザータイプのリストをフィルタし、ダイアログで新しいプロファイルを直接追加できます。

## > 結果分析機能の改善

Silk Performerは、時系列データによる詳細な結果分析や、10秒未満の時系列計算間隔を選択するオプションを提供するようになりました。

### > 時系列データによる詳細な結果分析

t@... で始まる .tsd ファイルには、1 つのエージェントからの特定のユーザータイプの時系列データが含まれます。k@... で始まる .tsd ファイルには、すべてのエージェントに対する特定のユーザータイプの時系列データが含まれます。

## > 10 秒未満の時系列計算間隔の選択

時系列データに対する10秒未満の計算間隔をプロファイル設定で選択できるようになりました。設定 > 再生 > 結果 > 時系列 を選択します。そして、リストから計算間隔を選択します。

注: エージェントに高負荷がかかるため 10 秒未満の計算間隔は推奨されません。

## > ユーザビリティ機能の強化

Silk Performer全体にわたって、以下のようにユーザビリティ機能が強化されています。

### > 結果ツリーからの結果の要約へのアクセス

Silk Performerを使用して、結果ツリーから結果の要約（スクリプトの試行の要約、ベースラインテストの要約、負荷テストの要約）にアクセスできるようになりました。

### > ワークロードを調整するダイアログボックスの機能強化

ワークロードの調整ダイアログボックスは、デザインが一新されました。ワークロードモデルの選択と、必要なすべてのシミュレーション時間の指定が同じダイアログボックスでできるようになりました。使用できない値を入力すると、そのフィールドがハイライト表示されます。

### > Microsoft Silverlight アプリケーション用の値のカスタマイズ

TrueLog Explorer は、Microsoft Silverlight アプリケーション用に入力データを視覚的にカスタマイズできるようになりました。XML入力データをポストデータタブに表示することにより、ユーザーはパラメーターウィザードを使用して入力値を変更することができます。

### > アプリケーションタイプの簡易フィルタと選択

プロジェクトの概要設定ダイアログボックスでは、アプリケーションタイプのリストのフィルタリングのため、定義済みリストエントリーから選択することができます。クラウド実行に適したアプリケーションタイプのみを表示するには、対応するエントリーを選択します。当然ながら、任意のストリングを入力して、アプリケーションタイプのリストをフィルタリングすることもできます。

### > コマンドラインから Silk Performerを開始する新しいパラメータ

Silk Performerをコマンドラインから開始する場合、新しいパラメータ値 `/Resultsdir:directory` が使用できます。このパラメータは、負荷テストの結果が保管されるディレクトリを指定します。

## > CloudBurst SaaS

Silk Performer CloudBurst は、テスト対象のシステムが、実際のパフォーマンス要件を満たしているかどうか確認するための、使いやすく柔軟性に富んだアプローチを提供します。CloudBurst により、仮

想インフラストラクチャ、仮想ユーザー、または必要に応じてこれら 2 つを組み合わせたものをレンタルリングできます。CloudBurst を使用すると、永続的なライセンスなしで負荷テストを実行できます。24 時間のテスト期間内に同時実行される仮想ユーザーの指定最大数まで、ユーザー単位で課金されます。CloudBurst 仮想インフラストラクチャは、複数の地域にまたがって配置できる、設定済みですぐに使用可能な Silk Performer エージェントの形式で使用できます。さらに、使用量に応じて課金される CloudBurst 仮想エージェントと、オンプレミス テストインフラストラクチャにアクセス可能な (永続的な Silk Performer ライセンスを使用) 他のエージェントを組み合わせることもできます。

## > 使用技術の更新

### > WebSphere

長年にわたる Performance Explorer による WebSphere 6.1 の監視サポートに加え、Silk Performer では、JMX によって IBM WebSphere Application Server 7、8、8.5 の監視がサポートされるようになりました。

### > BMC Remedy 8.1

Silk Performer が Remedy 8.1 をサポートするようになりました。

### > JSON 用 BDL API

Silk Performer は、JSON データを操作するための API 関数を提供するようになりました。配列、オブジェクト、シンプルデータ型などの特定の JSON 要素では、クエリしたり変更したりできます。これは、JSON データのカスタマイズや検証を行う際に特に有効です。

## 4. Silk Performer 10.0 の評価版入手方法

Silk Performer 10.0 の評価版は、以下の UR からお申込みができます。  
評価期間は、インストール後 45 日間となります。

<http://www.microfocus.co.jp/products/AMQ/product-trials/>